

福祉事業所インタビュー

市内の社会福祉法人が参加する社会福祉法人連携会より、福祉事業所で活躍されている職員を紹介します。今回は、三好町にある社会福祉法人おかざき福祉会が運営する特別養護老人ホーム「みよしの里」で活躍している畠山和也さんです！

Q1

どのような仕事を
していますか？

高齢の方の生活介助をしています。入浴や食事、排せつの介助をしています。

Q2

どんな時に
やりがいを感じますか？

利用者の方々にお礼を言われたときに、この仕事をしていて良かったと心から思えます。以前、工場に勤めていたこともあって、この仕事は対人の仕事が多く直接お礼を言ってもらえる機会が多いので、毎日やりがいをもって仕事をしています。



Q3

なぜ今の職場で働きたいと
思いましたか？

以前は工場に勤めていて、友人に誘われて福祉業界に入りました。福祉の仕事の経験がなかったので、とても不安でしたが、仕事を始めてみて利用者の方と笑顔で過ごせる時間が多いことに気づき、福祉業界に魅力を感じました。

Q4

あなたにとって
今の職場はどんなところですか？

とても楽しい職場です。この施設は、ユニット型なので利用者の方一人ひとりと長い時間を一緒に過ごすことが出来ます。その分、自分の心にゆとりを持てるようになったので、どうしたら利用者の方の生活の質を上げられるか考えながら仕事ができます。

Q5

目標を
教えてください！

現在、介護職員実務者の資格を持っています。今後は、介護福祉士の資格取得を目指して頑張りたいと思います！

ご案内

◎高齢者運転免許返納者支援事業

高齢者が身体的な理由等で公安委員会に運転免許証を自主返納した方に対し、交通事故の減少及び生活の不便を軽減するとともに、閉じこもりを 방지、外出機会の応援等を目的として移動に関する費用を支援します。

対象者 (1)65歳以上で、運転免許証にみよし市の住所が記載されている方
(2)運転免許証を自主返納し、公安委員会の「申請による運転免許の取消通知書」を交付された日から1年以内の方

助成内容 交通系電子マネー(manaca)1枚 5,000円分(カード保証金500円を含む) ※支援回数は1人1回です

申込み 公安委員会が交付する「申請による運転免許の取消通知書」の写しを持参し、本会へ直接

◎身体障がい者ガソリン助成事業

下肢の身体障がい者の方に、日常生活の便宜と社会参加の促進を図るため、使用する車のガソリン費の一部を助成します。

対象者 次のすべてに該当する方 ①みよし市内在住
②身体障害者手帳の等級区分が1級又は2級で、下肢に障がいのある方
③本人名義の自家用車を所有又は使用し、有効な運転免許証を持っている方

助成内容 年額5,000円 **申込み** 身体障害者手帳の写し、運転免許証の写し、車検証の写しを持参し、本会へ直接